

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、令和 2 年 9 月 29 日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	当院で経験した胎便性腹膜炎の臨床像と治療成績
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	漆原直人
研究期間	2020 年 9 月 ～ 2021 年 8 月
対象者	1990 年 1 月より 2019 年 12 月までの 30 年間に当院で治療を受けた胆管拡張のない臍・胆管合流異常の患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	<p>胎便性腹膜炎は、胎児期に何らかの原因で消化管穿孔が起こり、胎便が腹腔内に漏出することにより起こる化学性腹膜炎です。</p> <p>胎便性腹膜炎は胎児期から腹水、腸管拡張、腹腔内の石灰化像などの所見を認めることも多く、当院では産科の開設された 2007 年より出生前診断される症例も増加してきています。</p> <p>本研究では、当院で治療を行った胎便性腹膜炎の症例を検証し、今後より適切な治療を行う上での助けとすることを目的としています。</p>
方法および研究で利用する試料・情報について	<p>対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・背景因子（年齢、性別など）、 ・臨床データ（手術所見、画像検査結果、病理検査結果など） ・転帰（合併症、症状再発の有無など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	<p>◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。</p> <p>静岡県立こども病院 小児外科 三宅 啓（実務責任者） 代表 054-247-6251</p>